

# 想いをカタチに(事業)



生協は、組合員が「暮らしをよくする」ためにお金を出し合って創ってきた組織ですから、その役割は、組合員の想いや願いを事業として実現することです。コープしがの商品やサービスの一つ一つが、組合員の想いから生まれています。そして、組合員の広がりとともに、事業も拡大してきました。

## 宅配事業

生協の宅配システムは、注文した商品が届くのは1週間後。「今の時代ちょっと遅いのでは？」と感じるかもしれませんが、決まった担当者が、決まった時間に、毎週商品をお届けすることで、単に商品をお届けするだけでないお役立ちができると考えています。

※商品をお届けする職員は単なる配送担当ではなく、「組合員担当」と呼び、組合員一人ひとりへのお役立ちをめざしています。

- 宅配のご利用者：103,000人
- 商品のお届け箇所：85,000箇所/週



## 認知症サポーター講習

高齢化がすすむ組合員の暮らしを見守るため、認知症の正しい知識を持ち、認知症の本人・家族の気持ちを理解できることを目的に、実施しています。全職員が受講しています。

## 子ども110番の車

コープしがの宅配トラックは、子ども110番の車です。地域のお子さまの見守り活動も行っています。



## 安全運転への取り組み

過去に起こした重大事故を風化させず、安全運転の意識を高めるために、職員みんなで話し合い、平常心を保ち運転できるように取り組んでいます。

## 「飛び出し注意」看板の配布

配送車両が見通しの悪い細い道から飛び出してきた子どもさんと衝突し、けがを負わせたという重大事故を機に、再発防止策の一つとして「飛び出し注意」看板の配布をスタート。以来12年で計2,600枚を組合員さんを通して地域に配布しています。



## 店舗事業

コープのお店は、「おいしさ」「楽しさ」「あったかさ」があふれるお店をコンセプトに、組合員の声に応え、新鮮な商品と品揃えの良さにこだわっています。現在ぜぜ店・もりやま店・かたた店の3店舗ですが、2021年ながはま店開設に向けて準備をすすめています。



- 組合員数：32,391人
- お店に寄せられる組合員の声カードの件数：540件

## 県内農産商品の普及

※2019年度供給高：81,212,398円 (前年比：110.1%)



## フードロスへの取り組み

フードエコ推奨店に登録、フードロス削減を呼びかけています。また、フードバンク滋賀との協定により、食品の提供を行っています。※フードエコ推奨店：滋賀県がすすめる食品ロスを減らす県民運動「三方よし!!」でフードエコ・プロジェクトの一環として、食品ロス削減に取り組む飲食店、宿泊施設、食料品小売店に登録を呼びかけているもの。



## お店でのお買い物をサポートするしくみ

- お買い物代行：電話でご注文された商品を、ご自宅にお届けするサービス (年間利用数：1,015件)
- お買い上げ配達：お店でお買い物された商品を、その日の夕方までにお届けするサービス (年間利用数：2,911件)
- お買いものサポートカー (登録者数：206人)
  - ➔ 食料品などのお買い物が不便な方を対象に、お車でお店まで無料送迎するサービス。コープぜぜ店とコープかたた店で実施しています。



## 職員の声

「お買い物送迎サービス」をご利用いただいている組合員さんは、みなさんとても楽しそうにお買い物をされます。「この商品がおいしかったわ」「今度買ってみるわ」などレジ担当の私にも話しかけてくださいます。人との交流や社会的つながりに役立っていることが大変嬉しいです。

コープかたた店 佐々木 いづみさん



# 想いをカタチに(事業)



## 産直

生産の現場と消費をつなぐコープしがの産直は「産地直結」。安全安心で持続可能な生産を生産者・組合員・生協がともにめざします。

- 供給点数：4,512,274点
- 供給高：908,762,639円



## コラム

### エシカル消費の推進

持続可能な社会のために、地域・環境・社会・人々に配慮したお買いものを「エシカル消費」と位置づけ、エシカルな商品の普及に努めています。

- 地域**：豊かな地域を作り出す（生産者支援・被災地支援など）
- 環境**：地球環境を守る（持続可能な地球・社会づくり）
- 社会**：公平な社会の仕組みづくり（地域インフラの改善・社会公正の実現）
- 人々**：人々の「生きる」を支える（ハンディキャップを持つ人々の支援）



供給点数：14,312,824点 供給金額：4,000,561,657円

## サービス事業

コープしがの事業だけで、組合員の暮らしを支えることはできません。しかし、「確かな事業者に依頼したい」という組合員の願いを実現するために、1件1件提携事業者を増やしてきました。サービス事業で紹介する商品やサービスは、職員が事業者を訪問してサービスの品質を確かめています。

(一例)



布団の打ち直し・丸洗い



リフォーム



ハウスクリーニング



車検

## 夕食サポート事業

ご高齢、ひとり暮らし、夜勤勤務、共働き、育児などで忙しく、毎日の夕食に困っている組合員に、夕食のお弁当を組合員（サポーター）がお届けする組合員どうしの助け合いです。利用者の声と生活スタイルから、種類や内容は充実してきました。



## 共済事業

### 組合員のくらしの安心を広げるCO・OP共済

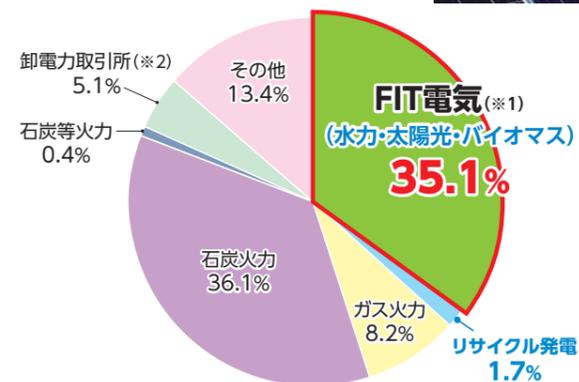
共済とは、協同組合が行なう非営利の保障事業で「組合員同士、お互いさま」の気持ちを生かす、組合員のための助け合いの制度です。

CO・OP共済は、組合員の意見や要望によって充実してきた身近で安心な保障です。



## エネルギー事業

コープでんきは、再生可能エネルギー100%のゼロでんきをはじめ地球に優しい電気をお届けしています。



コープでんきの電源構成

2018年4月1日～2019年3月31日の調達電力量(kWh)実績値

**コープでんきのFIT電気 (再生可能エネルギー)の比率 35.1%**  
**コープでんきの利用件数 11,368件**

※1 当社がFIT電気を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用のすべての皆さまから集めた賦課金や非化石価値取引市場における非化石証書の売却収入により賄われていて、この電気のCO<sub>2</sub>排出量については、火力発電なども含めた全国平均の電気のCO<sub>2</sub>排出量を持った電気として扱われます。  
※2 市場調達の電気（卸売り取引所5.1%）には、水力、火力、原子力、FIT電気、再生可能エネルギーが含まれます。

## 介護事業

コープしがは、福祉を「一人ひとりの人が社会的つながりの中で、その人らしさをもって幸せに生きること」ととらえ、組合員、地域の方々とともに「暮らしを創造する福祉」をめざしています。

ケアサポートセンターぼこ野洲（訪問介護・居宅介護支援・介護保険外サービス）

### 職員の声

住み慣れた自宅では、ご利用者が主人公のその人らしい暮らしがあります。ご利用者が望まれる「今まで通りのご自宅での生活」。時間をかけ、丁寧に関わり最後まで支援していくことが、訪問介護の醍醐味だと感じています。

ヘルパーステーションぼこ野洲 塩田 明子さん

